

七ころび 八起き

第 18 号
平成 28 年
冬号



医療法人達磨会 東加古川病院

Higashi Kakogawa Hospital

～未来地域に根ざした医療～

理 念

- 1) 精神医療に携わることに自覚と誇りを持ち、全力を尽くす。
- 2) 患者様、ご家族を含めた地域の人々の満足と信頼が得られるような病院づくりを目指す。
- 3) 地域精神医療に貢献するために、精神保健活動、啓蒙活動、対外活動を積極的に行う。
- 4) 安全な医療と安心できる環境を提供するために継続的な改善を重ねる。
- 5) 患者様の権利を尊重する。
- 6) 安定した経営基盤を維持する。

作 品 紹 介

作業療法
参加者の作品



～ちぎり絵～



～水彩画～

「副院長就任について」

平成 28 年 1 月 1 日付で副院長に就任致しました。これまで以上に地域医療の貢献に向けて自己研鑽し精進していきますので、今後とも皆様の温かい御指導御鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

さて、私の略歴ですが、神戸大学病院で初期研修を終え、精神科医として東加古川病院に勤務してから今年でもう 8 年目を迎えることになりました。



精神科医 木村 省吾

光陰矢の如しとは正にこの事であり、年齢を重ねる毎に時間は早く過ぎ去っていくものだと実感しております。ですので、少しでも加齢に立ち向かう、いや、そうまで言わずともいい歳のとり方をしたいものだと自分なりに気を付けているため、テレビやニュースなどで「アンチエイジング」というフレーズを見るとつい目を向けてしまいます（笑）。その内容はどこにでも書かれているようなものばかりで、食生活、有酸素運動、禁煙など生活習慣の見直しで健康体と若々しい血管を作り、さらに突っ込んだものでは、美容エステや審美鍼灸の利用で見た目も若々しくなる、などです。東洋医学の素晴らしさは日常の臨床現場でよく理解しているつもりなのですが、極細とはいえ顔に鍼を打つのはさすがに抵抗があるぞと思い、元々自身は喫煙したことはありませんので食事と運動を中心にこれまで以上に心掛けたいと思っております。

そんなアンチエイジングに興味津々の私ですが、患者さんや家族さんにはこれからも「体に良い」情報を提供できればと思っておりますので、精神科領域以外でもお気軽にご質問していただければ幸いです。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

トピックス



グループホーム



精神保健福祉士 中山 三佳

加古川市内4か所で運営していたグループホームを、昨年11月より1か所に集約し運営をしています。精神障害者を対象とし、14名の定員となっています。

グループホームの場所が変わったことにより、今までの生活環境との違いで入居されているメンバーさんたちに影響が出ないか心配もありましたが、体調面も特に大きく変わることなく過ごすことができます。掃除や食事作りなど、メンバーさん同士で協力しながら行っておられます。時には他のメンバーと上手くいかないときもありますが、話し合いをしたりしながら共同生活を送っていただいています。

入居されている方々がご自身の望む生活が送れるよう、グループホームのスタッフ一同で支援していきたいと思っています。

見学等ご希望があればご連絡をいただけますよう、よろしくお願いいたします。



緑寿苑 通所リハビリより

看護師 西 喜久雄

長い間、利用されていなかった通所リハビリの「風呂」が昨年11月23日にリニューアルオープンしました！！この数年、2・3階の風呂を利用させて貰っていましたが利用者さまのご利用も増え、フローアとの時間調整も難しくなり、リニューアルの運びとなりました。今回のリニューアルオープンのコンセプトはズバリ「銭湯」です。なかなか「銭湯」へ行く機会もなくなる中で少しでも昔を思い出して頂ければと考えております。既に、「風呂」に入りに行きたいとの目標が出来、リハビリに精を出す利用者さまもおられます。『遇（もてなす）を大切に』利用者さまの笑顔が絶えない日々の中、時間の過ぎるのが早く充実した毎日をご過ごさせて頂いています。





第27回 ふれあいフェスティバル



事務長 中田 喜景

本年度も10月7日に加古川市日岡山グランドにおいて開催されました。

今年は天候にも恵まれ多数の方の参加が得られ、病院関係からステージは踊り「マツケンサンバ」、合唱はカナリア合唱団が出演し、共に日ごろの練習の成果を十分に発揮して好評を得ました。バザー部門では焼きそばをはじめとして、OTの作品展示や販売など6店が出店し、来場した患者さま、地域の方楽しんでいただきました。またグランドゴルフは、病院関係から3チームが参加し、他病院のチーム、地域から参加されているチームと競技を通じて交流を図りました。参加されたみなさんは楽しい1日になったとおもいます。



医局コラム vol.17



「認知症患者の監督責任」

医師 大西 悠

2014年、日本中の精神科医や介護関係者に衝撃が走る判決が、名古屋高裁で下りました。2007年12月に、介護を必要とする認知症患者の91歳の男性が、連日の介護の疲れから妻がまどろんだ隙に、1人で外出し、そのまま鉄道の線路に迷い込んで列車にはねられ即死しました。JR東海は遺族側に振替輸送費など約720万円の賠償を求めて提訴し、名古屋高裁は妻の監督責任を認めて賠償を命じたのです。遺族側・JR側共にこれを不服として直ちに上告しました。

これは認知症患者の家族に対して監督責任があることを法的に認めた初めての判決でした。我が国の認知症患者は1000万人を超えるとされており、対してケアすべき人員も体制も全く追いついておらず、いずれは認知症となった両親を完全介護することを迫られるでしょう。その際どこまでの責任を家族が負うことになるのか？注目の今事案は、3月1日に最高裁判決が下される予定です。



取 り 組 み

☆平成 28 年「おせち料理」☆

お正月を食事でも感じて頂くために、今年も元日の昼食におせち料理をお出ししました。患者様・入所者様に満足していただけるよう、味はもちろん、盛り付けにも気を配り、それぞれの食事形態のおせち料理を作りました。どの食事形態の方にも喜んで頂いておれば幸いです。

【常菜】



【ソフト食】



☆西 3 病棟レク 鍋パーティー☆

西 3 病棟（開放病棟）では、2月 26 日に鍋パーティーを実施しました。患者様が主体となり、何鍋にするか企画し、スーパーへの買い出しも行いました。材料を切る工程から順に鍋に入れる工程まで一から鍋作りをしました♪ 皆さん「あつい～」と言いながらも笑顔でおいしそうに食べておられました☆★



外来診察のご案内

* 外来変更のお知らせ *

平成 28 年 4 月 1 日より外来診察医師の変更がありますので、下記にてご確認ください。

* 受付時間は月曜日から土曜日の 8 時 30 分～11 時 30 分です。

曜日	月	火	水	木	金	土
午前	森院長	木村	森院長	森院長	高内	森院長
	前田	菊川	高内	前田	木村	菊川
	木村	津田	南	津田	大西	大西
午後				堀野 (思春期外来)		

広報誌 (PDF) はホームページからも閲覧・印刷可能です。

編集後記

年が明けてあっという間に3月も終わりに近づきました。まだまだ寒暖の差がありますがこれがないと桜がなかなか咲かないようです。体調管理に気を付けて頑張っていきましょう。環境がめまぐるしく変わって大変になりますが力を合わせていきましょう。
広報担当一同

医療法人達磨会 東加古川病院

〒675-0101 加古川市平岡町新在家 1197 - 3
TEL : 079 - 424 - 2983 (代表)
FAX : 079 - 424 - 2985
HP : <http://www.tatsumakai.jp/>

当院では 2004 年に ISO9001 を取得しています



- ①公共交通機関でのご来院
JR東加古川駅下車 北口より徒歩 10 分
- ②お車でのご来院
加古川バイパス 加古川東ランプ下車(山側すぐ)